

新潟県仏通信

平成27年2月 第12号

平成27年2月10日発行

発行者

新潟県仏教会会長 和田博祐
県仏事務局 古川真丈

事務局住所

〒943-0892
新潟県上越市寺町3丁目1-14
性宗寺内
電話 025-523-6453
FAX 025-521-5440
印刷所 サクラ印刷株式会社

年頭あいさつ

新潟県仏教会会長

和田博祐

希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

師走大雪で被害のあった地域の皆様にはお見舞い申し上げます。

新潟県仏教会事務局を引き継ぎ二年が経過いたしました。あつという間の二年でしたが様々な人との出会いにより、今までの自分を見直す機会となりました。このような機会を与えていただいた皆様に感謝申し上げます。

さて、昨年も災害、政治経済、と目まぐるしい動きがありました。記録的豪雨で広島県の土砂災害では多くの方々が亡くなられ、また、御嶽山の噴火で多くの犠牲者を出し自然災害の恐ろしさを改めて感じるとともに犠牲になられた方々に哀悼の意を表します。

また、長野県白馬村地域の地震では地域コミュニティに注目が集まり、犠牲者の減少に貢献したことが報道されました。何よりも近所同士の助けあいの気持ちが大切かということを感じさせられました。

今年で阪神大震災から二十一年、東日本大震災から四年が経過いたします。いっつもこの災害の教訓を忘れない気持ちでいたいものです。

近年少子高齢化による人口減少が急速にやってくる減少、お寺離れ、葬送儀式の簡略化等が現実となつていきます。TV、マスコミでも多く取り上げられていきます。終活なる言葉まで出てくるあり様です。私達僧侶は時代の風潮に指をくわえて見ているばかりではいられません。

このような宗教を取り巻く情勢は刻々と変化していきます。今後は新潟県仏教会において研修会、後援会の必要性を感じることです。また、私自身も全日仏の講習会、研修にも積極的に参加したいと考えています。

今後とも御指導、御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



残したい、心の遺産。

■全日本宗教用具協同組合加盟店
■伝統工芸士 ■一級木造技術士

■白根仏壇協同組合加盟店
■一級石造技術士

■全国仏教墓協研究会会員
■一級土木施工管理技士

■日本石材産業協会会員
■一級お墓ディレクター在籍

■仏事コーディネーター在籍



福宝

白根店 Tel. 025-362-1657
新発田店 Tel. 0254-26-3455
新潟店 Tel. 025-275-7712
佐渡店 Tel. 0259-63-4588
五泉店 Tel. 0250-43-5500
三条店 Tel. 0256-61-5757
長岡店 Tel. 0258-86-7670

白根店 Tel. 0257-32-2511
津島店 Tel. 025-781-6550
上越店 Tel. 025-522-8600
新発田店 Tel. 025-552-2916
仏壇工場 Tel. 025-362-1666
石材工場 Tel. 025-362-3434

創ることにこだわり続ける廣川だから
お客様と世代を越えて
おつきあいさせていただきます。

○全宗協加盟・仏壇公正取引協議会会員・仏匠会々員 JAご指定

金仏壇製造元 | 御家庭之尊厳 | 寺院用荘厳具・仏具取扱

お仏壇と墓石の 廣川

◆本社ショールーム

〒940-2035 長岡市関原町5丁目5番地
☎0258-46-2020代

◆上越店

☎025-525-6660代

◆小出店

☎025-792-8424代

◆墓石展示場

☎0258-47-2010

被災地へ行って思うこと

高田教区震災支援有志会 事務局
上越市大町一丁目二十九
真宗大谷派 西光寺

副住職 豊島 信

東日本大震災からもうすぐ四年が経過しようとしている。僧侶仲間から誘われて、震災一ヵ月後の四月九日に、多くの方々から頂いた支援物資をトラックに載せて、初めて宮城県石巻市を訪れた。あまりの惨憺たる有り様に、ただただ唖然とするばかりであった。一ヵ月近く経過しているのに、避難所で配られる食事は、おにぎりやスナック菓子のみにという現実が驚き、とにかく温かいご飯とみそ汁を届けたいというところから始まった。それ以来、有志会として、入れ替わりで誰かしらが毎月東北を訪れている。

私には災害現場にボランティアとして足を運ぶのは初めてで、住む家も家族も失った方に対してどう接していいのかわからなかった。しかし、この避難所へ行っても感謝の言葉と笑顔で出迎えてくださり、私たちをもてなすことができないことを申し訳なさそうにしている姿ばかりであった。回を重ね、親しくなってくると自分たちが一体何をしに来ているのかわからなくなり、そのうちに、被害に遭った「被災者」は可哀想だから助けよう、といった上から目線である自分に気付いた。

支援者、被災者といった関係は消し去ることはできないのである。しかし、度々訪れ、状況を聞き、会話を重ねることで課題を共有し、支援者、被災者といったくくりを超えた、私たちが生かせることそのものの大きな共通の問題が浮かび上がってくる。災害は、災害で受ける被害だけではなく、その後の政治、行政の対応や処遇の限界性に落胆したこと、環境や状況が変化したこと、新たなにできる人間関係がうまくいかなかったり、



寺社とやすらぎの心を語る

鈴木佛壇店

白根本店 / 〒950-1223 新潟市南区白根日の出町10-8
TEL (025) 373-4155 FAX 373-4157
営業時間 AM9:00~PM6:00
http://www.suzukibutsudan.co.jp/

新発田店 / 新潟市城北町2丁目9-18 TEL (0254) 22-1020
長岡店 / 長岡市古正寺字新田637-1 TEL (0258) 29-6400
小針店 / 新潟市西区小針4丁目5-13 TEL (025) 233-3135
竹尾店 / 新潟市東区はなみずき2丁目9-22 TEL (025) 279-1237
阿賀野店 / 阿賀野市庄ヶ原662-17 TEL (0250) 62-8890
五泉店 / 五泉市栗島634-4 TEL (0250) 47-3668

■全店舗中継電話しております。お電話にご来店下さい。

直接の被害と合わせて二重三重の苦しみ直面する。私がこの震災を通してわかったことは、どうやったら役に立てるか、どうやったら苦しんでいる人を救ってあげるかということの方

「高田教区震災支援有志会」
問い合わせ先
代表 金子光洋
○九〇二六二二四七八九
事務局 豊島
○九〇二七二七〇四〇七八

法がわかったのではない。被災していい私がないだけ、体験談を聞いたとしても、苦しみや悲しみをまったく同じに共有することはできないだろう。しかし、被災された方の声を直接聞くことで、震災によってもたら

される様々な苦しみを通して、仏教が何千年も問い続けてきた、「苦の根」を共に時間をかけて見つめ、顕かにしていくことが今の私にとって大事なことであり、仏道であると感じている。

本物を未来へ 伝統技術の専門メーカー

仏壇・墓石・神輿

TOA トーア 株式会社

☎ 0120-00-1930 FAX (0258) 21-3830

本社 / 新潟県長岡市寺島町8-1-7

長岡本店 (0258) 28-1930
長岡本町店 (0258) 38-1930
新潟竹尾店 (025) 272-1930
上越店 (025) 522-0139
南魚沼店 (025) 772-8193
中之島工場 (0258) 66-5193
石材工場 (0258) 27-2113

自然・現実と向きあって

新加坡佛教會副會長

直江智成

恒例になつてゐる。昨年一年を表す文字が清水寺の管長によつて大きく「税」と書かれました。消費税アップの生活への影響が大きかつた結果でしようか。続いて熱・嘘・災・雪・泣・噴・増・偽・妖とありました。十位まではどの文字も「暗い・悲しい・つらい」こと等を想像するような文字が並んでいました。逆に、金・賞・笑等明るい話題になるような文字は十位以下に初めて登場する次第。

いかに私たちの期待や願いに反する事象が多かったことかともかく自然災害も多かったですね。暮れの思わぬ時季外れの大雪で混乱させられた方も多かったようです。雪を歓迎すべきスキー場は準備が間に合わなかったとも聞きました。皮肉なものです。

何回となく使ったことのある言葉ですが、

仏所遺教（仏様の教えをいふ）と
されたと云ふ）

國邑五聚（國寺村々は）

廣津一助（廣太直に連立に考へてく）

災患不起（自然災害は起らない）

と無量寿疑にあります。が、なかなか納得し難い言葉です。仏様（仏陀・釈迦）の教えが行き届いたところでは災害が

起らないという。そんな馬鹿な。現実、災害あるじゃないかと。

自然災害とは被害者があつての事ですが、自然の側からみれば被害者を産み出さうなんて状況は全くありません。人間の側が自然から守ろう、或いは自然を開発するという言葉で攻撃したところ、それを破られたという事で災害と言わずにはおれない。しかし自然界の動きに合わせた生活をしていれば災害に合わない。災害が起こったことにはなら

佐様の教えを聞き取られた人々は、防ぎようのない地震・津波・台風・豪雪はともかく、風も雨も雪も自然からの頂き物としてとらえる心を持つてゐるのです。

今日の私達は、自然に關心を挑んでいるから、「被害」というより「人災」であり、「痛い・悲しい・つらい」を脱けなければならぬのです。仏の教えを聞く中で「信心をはっきりすれば見える世界があります」。

妙高弘教寺

藤木 貴徳様

上海立信會計師事務所

陸正輝

浙江陳氏教育基金會

春日
實樓

常州市位

德田 隆雄 氏

真宗大皇帝

www.yoshiundo.co.jp

— 日本的心をカタチに —



YOSHIUNDO

本社 新潟市南区戸頭1347-1 TEL 025(372)1138代

よし うん どう
吉 運 堂

寺院用具 | お仏壇 | 墓石

新潟県で
No.1・22店舗ネットワーク
・専門資格保有数160

寺院用仏具・仏壇・製造修復販売

仙壇
仙具

放光

● 本社・工場

〒940-0825 新潟県長岡市高畑町617

TEL 0258(33)5644 0120-174178 FAX 0258(32)7149

●新潟店

P960-0941 新潟県新潟市中央区女池2-2-11

TEL 025(280) 1550 FAX 025(281) 8790

高田別院様前
お仏壇・京仏具・法衣の

ひさ や どう
久象堂

〒943-0892 新潟県上越市寺町2-25-31

TEL.025-524-1661/ FAX.025-522-3783



全仏だより



領収証の扱いについて

領収証とは

領収証は帳簿作成の根拠となる大切な書類の一つです。金銭を受け取ったことを証明するために発行する書類で、何の目的でいくら使った（あるいは支払った）ということの証です。また、領収書、受領書も同じです。

◆宛名が「上様」……大丈夫？

領収証の宛名の書き方は特に決まりがあるわけではありませんが、「上様」は領収証として好ましいものではありません。私的な支出なのか、公的な支出なのか判断がしづらく、税務調査などで疑義が生じやすくなります。

◆ちがう宛名……自分で訂正できる？

立替払いなどで、宛名が異なっている領収証を受け取った場合、自分の判断で宛名を直さないで、違う宛名になってしまった状況をメモして、領収証に添付するようにして下さい。

◆レシートで代用できる？

レシートには宛名欄がありませんが、少額なもの（数千円程度）であれば大丈夫でしょう。

◆領収証に詳細をメモする

接待などの経費が発生したときは、領収証の裏でも構いませんので、接待などの目的、相手先、人数などをメモしておきましょう。後になってこの経費は、交際費だったのか、会議費だったのか、支出項目の判断に役立ちます。

◆領収証がない

電車やバスなどを利用した時に、領収証がでないケースがあります。実際にかかった金額をしっかりとメモしておいて、寺院に戻ってから出金伝票等に、行き先とかかった金額を記入するなど、交通費の清算をおこなって下さい。

前号の「全仏だより」でもご紹介しましたが、出張旅費規程を導入することもご一考下さい。各ご宗派の宗制を参考にして作成されるとよいと思います。

出張旅費規程を作成することにより、法人から支出される金額の根拠が明確になり、事務処理の軽減にも繋がります。それと日当は全額費用となります。受け取った個人としては雑所得となりますが、源泉徴収の対象ではありません。ただし、日当は職務に対する報酬ではなく、職務を行うにあたって生じた損害の一部を補てんするものですから、その金額は、社会通念上合理的な金額かつ同規模・同業種と比べて相当でなければなりません。

また慶弔に関して、檀信徒や信徒の結婚式やご葬儀のときに領収証がでない場合があります。結婚式でしたら案内状、ご葬儀であれば会葬御礼状が領収証の代用になります。

本会顧問弁護士 長谷川正浩 監修